

システムバスルーム ソレオ取扱説明書（追補版）

本書では仕様を変更しましたドアの使い方を説明しています。

システムバスルーム ソレオシリーズ取扱説明書と本書を合わせてご覧ください。

（お手入れ方法は、お手入れガイドに変更後のお手入れ方法を掲載しています。）

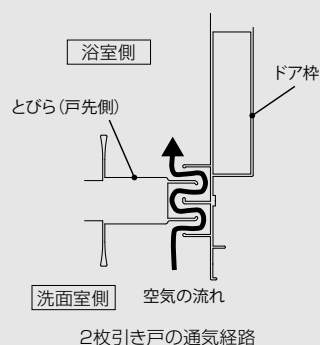
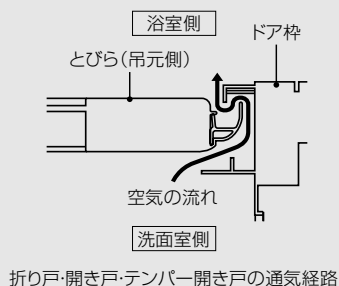
種類

お使用の種類をご確認ください。

折り戸 VDY-□□ (□) ▶ 2 ページ	開き戸 UDY-□□ (□) ▶ 6 ページ	テンパー引き戸 TDY-□□ (□) ▶ 6 ページ	2枚引き戸 SDY-□□ (□) ▶ 13 ページ
--	--	--	---

ONE POINT 通気経路

通気経路は下図を参照ください。

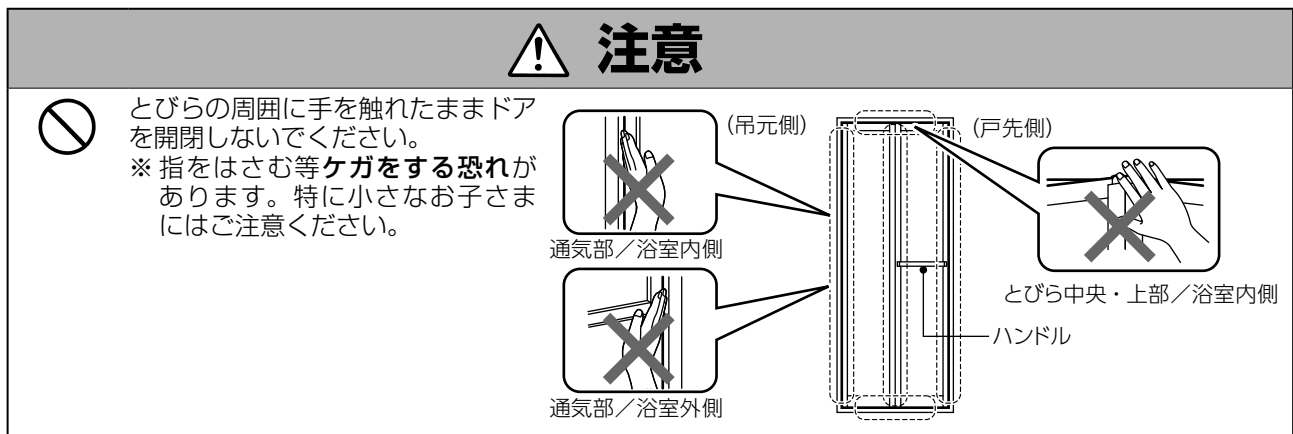


小さなお子さまが浴室内に一人で入らないように、入浴時以外もドアを必ず閉めておいてください。
また、浴室外側からの施錠をお勧めします。

ドアはハンドル、中ざんを持って開閉してください。

折り戸を開閉する

■ 折り戸を開閉する

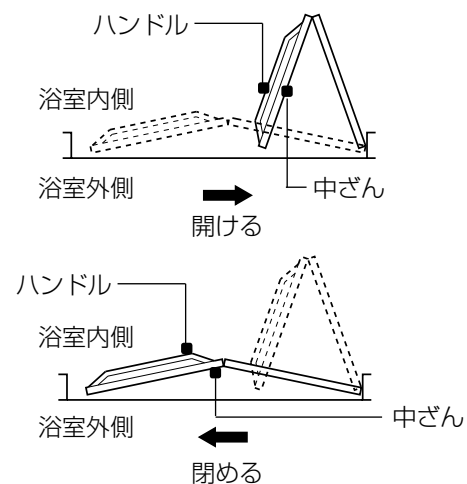


浴室内側から

ハンドルを持って開閉します。

浴室外側から

とびらの中央部を押して開けます。
とびらの中ざんを持って閉めます。



■ 折り戸を施錠・解錠する

● ロックの使い方

浴室内側から

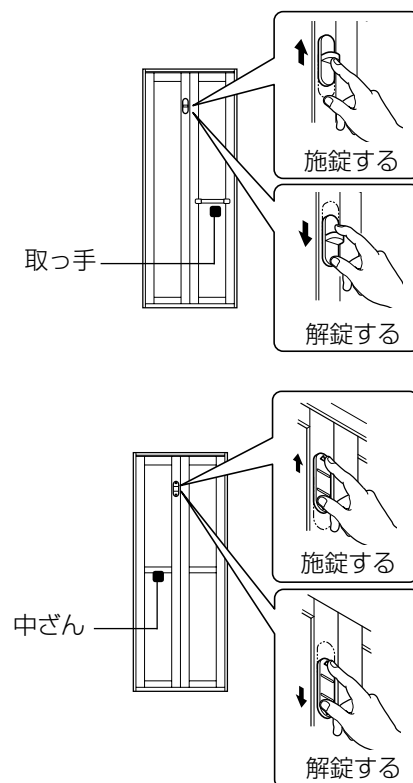
とびら上部にあるロックツマミを上げてドアを施錠します。

ロックツマミを下げてドアを解錠します。

浴室外側から

とびら上部にあるロックツマミを上げてドアを施錠します。

ロックツマミを下げてドアを解錠します。

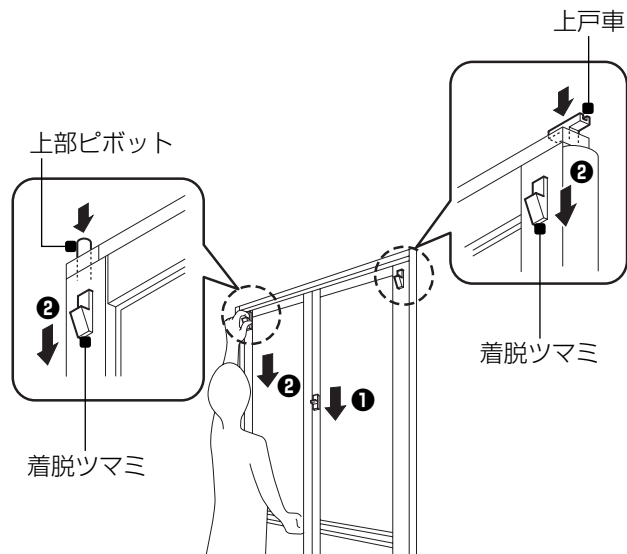


■非常時にとびらを取り外す

ドアを開けられないとき、浴室外側からとびらを取り外すことができます。

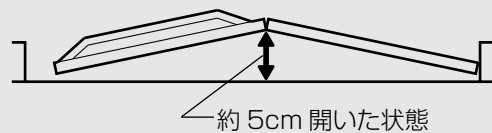
● とびらを取り外す

- ❶ 浴室外側からロックを解錠し、とびらを少し開きます。
- ❷ 浴室外側からとびらの中ざんを押さえて、とびら上部の着脱ツマミ（2 か所）を片方ずつ下げながら浴室側に押し、上戸車と上部ピボットを外します。
 ※ 着脱ツマミを2 か所同時に下げると、とびらが倒れて危険です。
 ※ とびらを置くまで手を離さないでください。

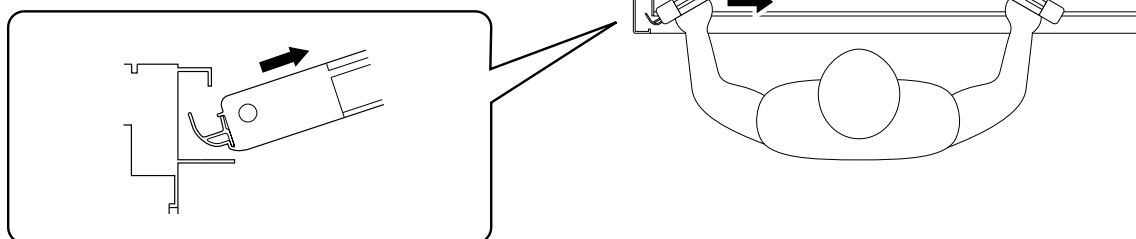


ONE POINT ワンポイント

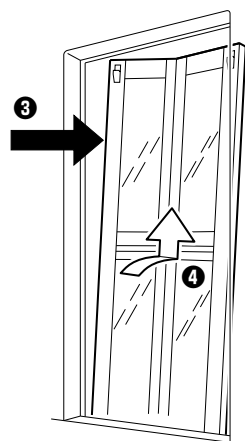
とびらはせり上がりながら開く構造のため、いっぱいまで開いた状態では取り外せません。
 右図のように少し開いた状態で取り外してください。



- ❸ 吊元側は通気経路になっています。とびらを折りたたみながらフィンが引っ掛からないように外します。



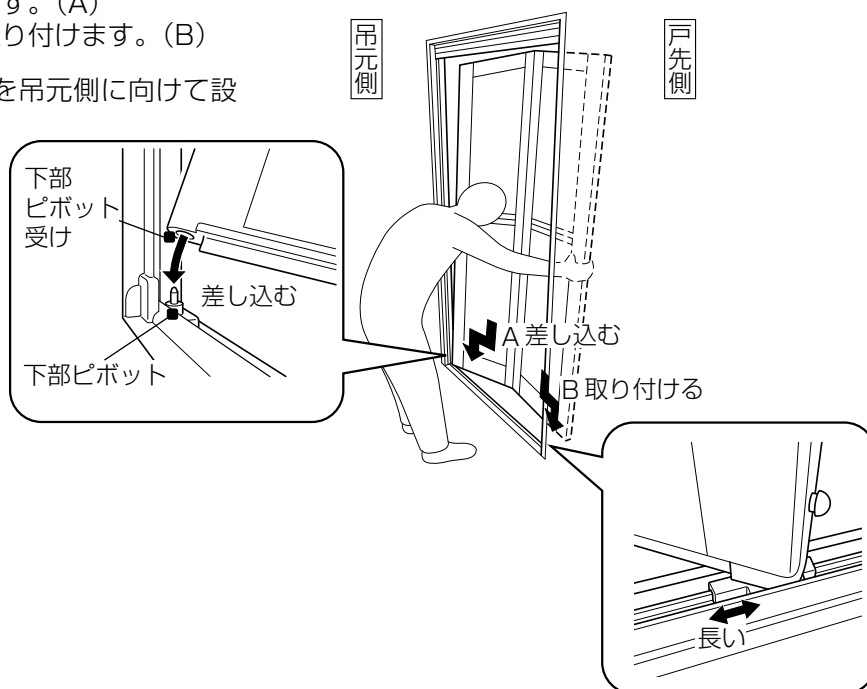
- ❹ とびらを折りたたみ、上方へ持ち上げて下戸車、下部ピボットを外します。



● とびらを取り付ける

- ① とびらを浴室内側に運び、傾けながら
 - ・ とびらの下部ピボット受けを、下部ピボットに差し込みます。(A)
 - ・ 下戸車をレールに取り付けます。(B)

※ 下戸車の長辺側を吊元側に向けて設置します。

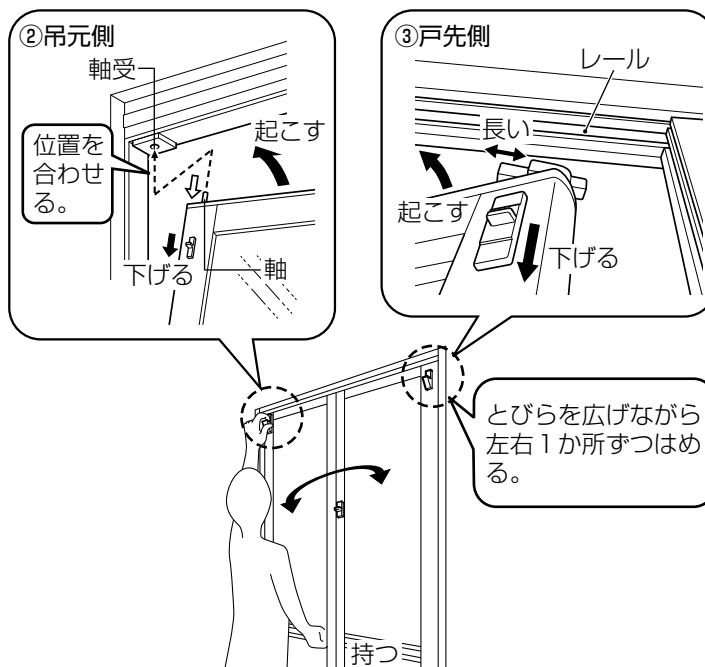


- ② とびら上部の着脱つまみ(吊元側)を下げながらとびらを起こし、軸と軸受けの位置を合わせます。着脱つまみを離し、軸を軸受け穴にはめます。

※ 着脱つまみが上にあがっていることを確認してください。

- ③ とびら上部の着脱つまみ(戸先側)を下げながらとびらを起こし、上戸車をレールに取り付けます。

※ 上戸車の長辺側を吊元側に向けて設置します。



■ 折り戸の調節方法

折り戸が「自然に開いてしまう」「開閉が固い」「開閉時に大きな音がする」等はラッチの調節で解決することがあります。

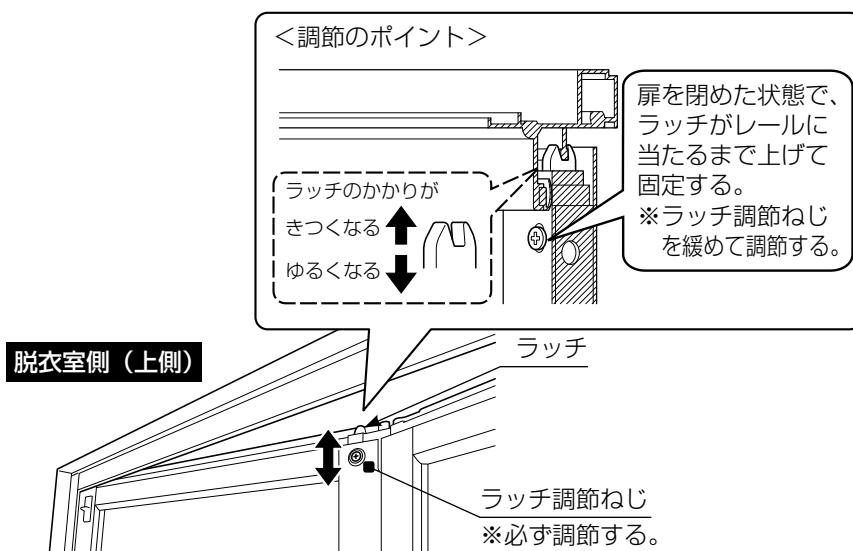
⚠ 注意



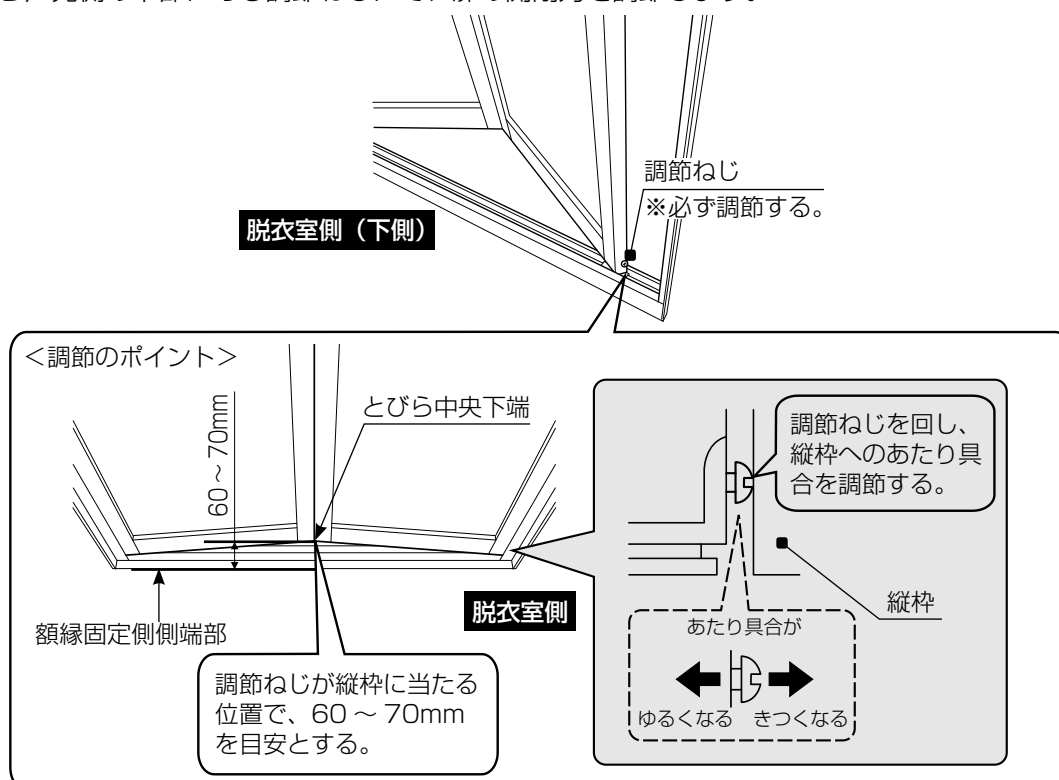
必ずとびらの『ラッチ（上部）』・『開閉力（下部）』2 か所を調節してください。
※開閉不良・漏水の原因となる恐れがあります。

調節は、必ず手締めドライバーで行います。

- ① とびら中央の上部にあるラッチ調節ねじにて、ラッチのかかりを調節します。



- ② とびら戸先側の下部にある調節ねじにて、扉の開閉力を調節します。



- ③ 扉の開閉を確認します。

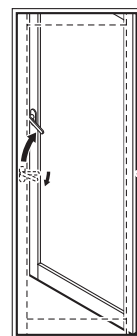
開き戸・テンパー開き戸を開閉する

■ 開き戸・テンパー開き戸を開閉する

⚠ 注意



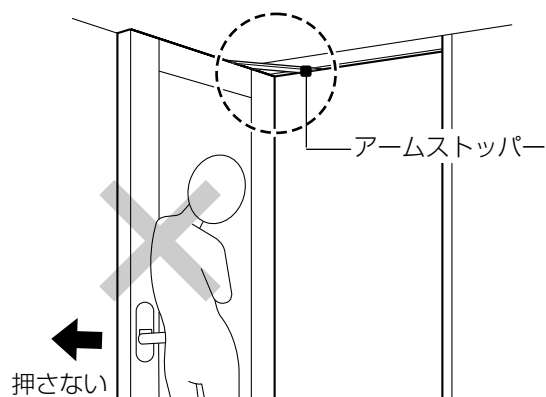
とびらの周囲に手を触れたままドアを開閉しないでください。
※ 指をはさむ等ケガをする恐れがあります。特に小さなお子
さまにはご注意ください。



通気部／浴室外側

お願い

とびらをいっぱいまで開いた状態でもたれかかったり、
無理な力を加えないでください。
※ アームストッパーが破損したり外れる恐れがあります。

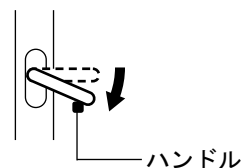


● 開き戸 (UDY) の場合

ハンドルを下げ、ハンドルを持って開閉します。

● テンパー開き戸 (TDY) の場合

L型ハンドルを持って、押し引きし開閉します。

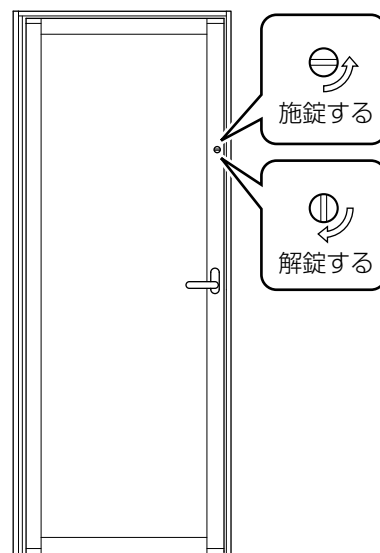


■ 開き戸・テンパー開き戸を施錠・解錠する

● ロックの使い方

ロックツマミを横向きにしてドアを施錠します。

ロックツマミを下向きにしてドアを解錠します。



■ 非常時にとびらを取り外す

ドアを開けられないとき、浴室外側からとびらを取り外すことができます。

⚠ 注意



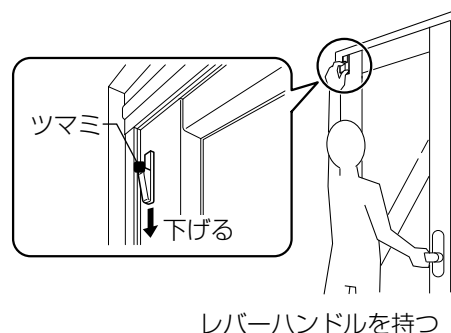
テンパー開き戸・透明面材の場合は、強化ガラス製のためとびらが重いのでご注意ください。
緊急時以外は着脱ツマミを絶対に触らないでください。
(取外し、取付けは成人2人以上で行うことをお勧めします。)
※ とびらを支えきれず転倒してケガをしたり、腰を痛めることがあります。
アームストッパーを戸先側までスライドさせないでください。
アームストッパーが落下し、破損する恐れがあります。

● とびらを取り外す

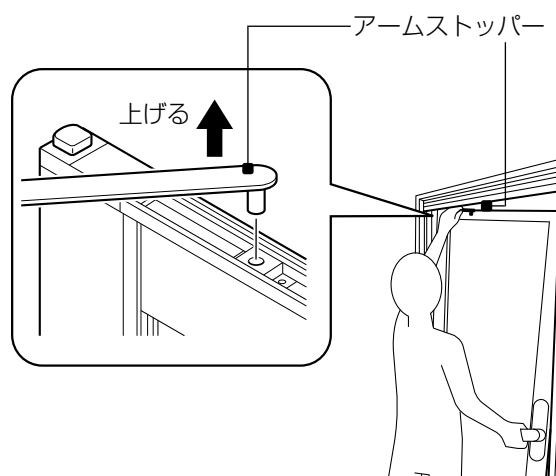
開き戸 (UDY) の場合

- ① とびらを浴室内側に少し開きます。レバーハンドルを持ち、浴室外側から上部の着脱ツマミを下げます。

※ とびらが外れるまでレバーハンドルから手を離さないでください。

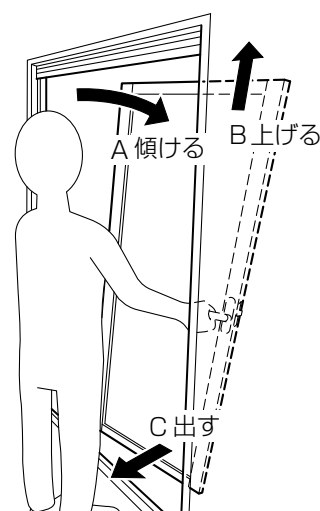


- ② とびら上部のアームストッパーをとびらの上へ押し、とびら本体から外します。



- ③ とびらの上部を浴室内側に傾けて (A) 上方へ持ち上げます (B)。

とびらを少し斜めにしながら、浴室外側へ取り出します (C)。

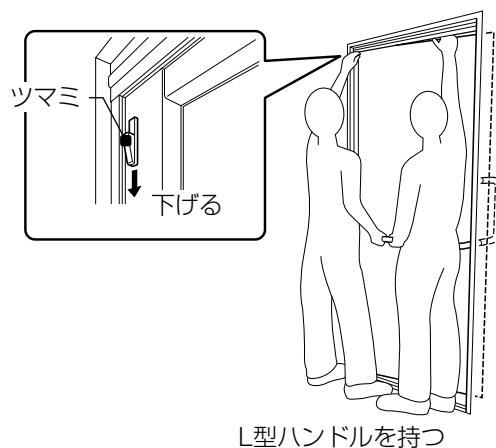


● とびらを取り外す

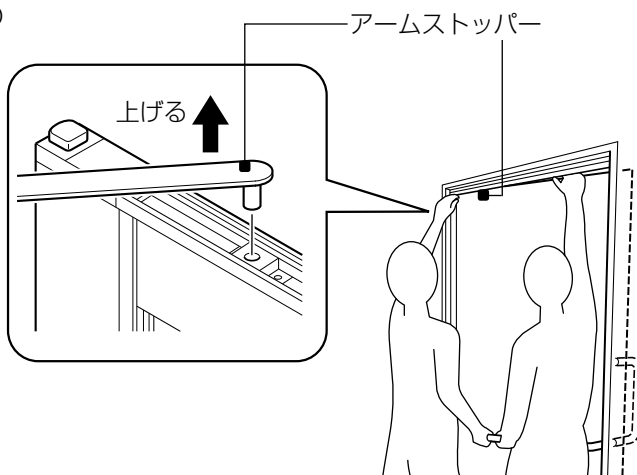
テンパー開き戸（TDY）の場合

- ❶ とびらを浴室内側に少し開きます。L型ハンドルを持ち、浴室外側から上部の着脱ツマミを下げます。

※ とびらが外れるまでL型ハンドルから手を離さないでください。

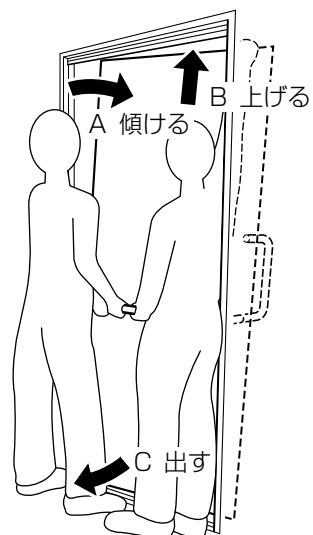


- ❷ とびら上部のアームストッパーをとびらの上へ押し、とびら本体から外します。



- ❸ とびらの上部を浴室内側に傾けて（A）上方へ持ち上げます（B）。

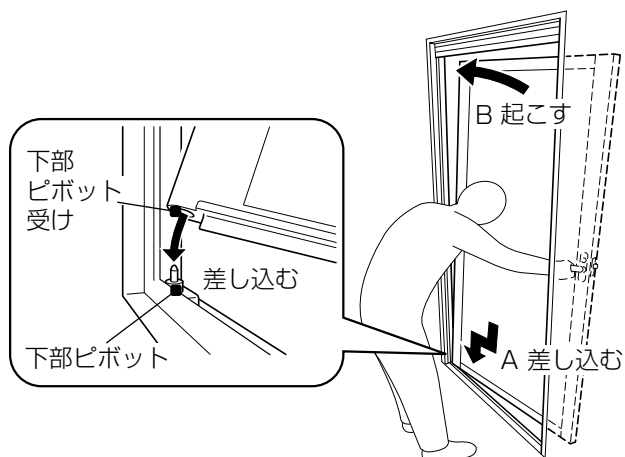
とびらを少し斜めにしながら、浴室外側へ取り出します（C）。



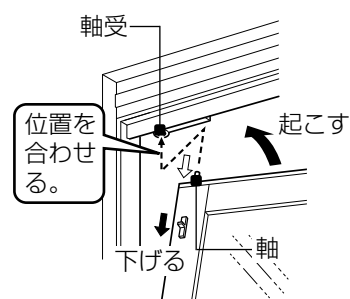
● とびらを取り付ける

開き戸 (UDY) の場合

- ❶ とびらを浴室内側に運び、少し傾けながらとびらの下部ピボット受けを下部ピボットに差し込みます (A)。とびら上部を起こします (B)。

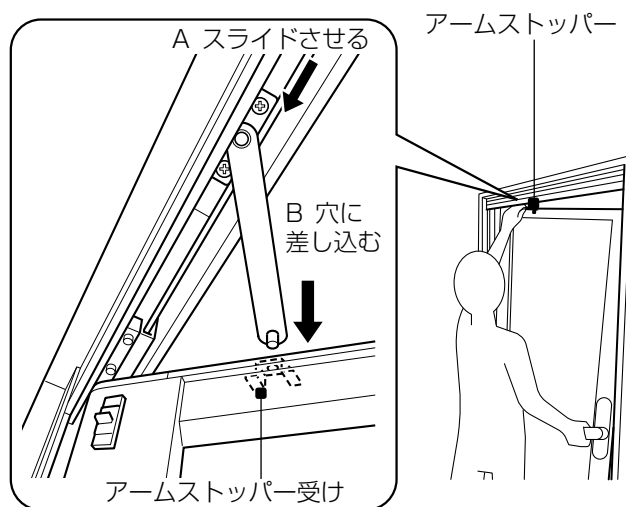


- ❷ とびら上部の着脱ツマミを下げながらとびらを起こし、軸と軸受けの位置を合わせます。着脱ツマミを離し、軸を受け穴にはめます。



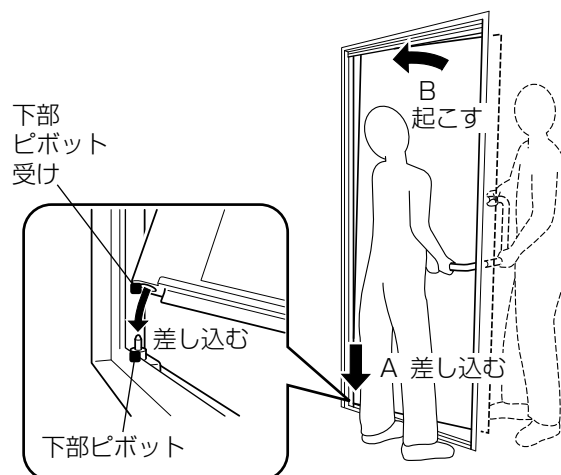
- ❸ アームストッパーを取り付けます。

- ・ とびら上部のアームストッパーを吊元側に移動させます (A)。
- ・ とびらを半開きにした状態でアームストッパーの突起部をアームストッパー受けの丸穴に差し込みます (B)。

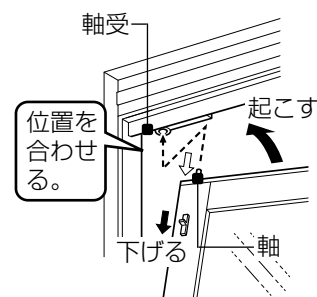


テンパー開き戸（TDY）の場合

- ① L型ハンドルを持って、とびらを浴室内側に運び、少し傾けながらとびらの下部ピボット受けを下部ピボットに差し込みます (A)。とびら上部を起こします (B)。

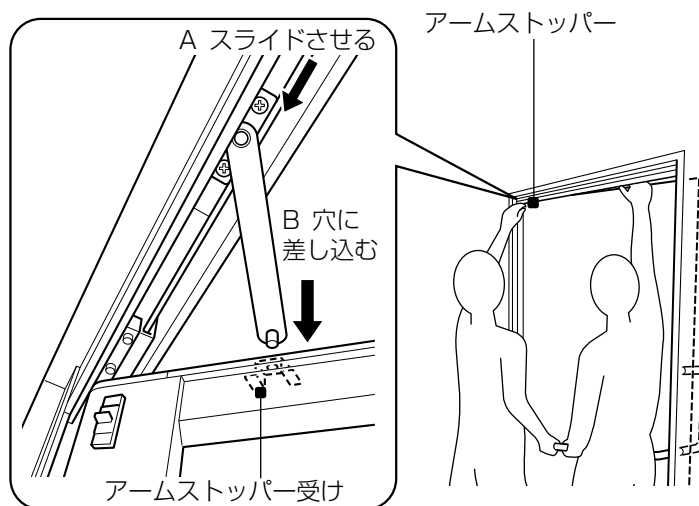


- ② とびら上部の着脱ツマミを下げながらとびらを起こし、軸と軸受けの位置を合わせます。着脱ツマミを離し、軸を受け穴にはめます。



- ③ アームストッパーを取り付けます。

- ・ とびら上部のアームストッパーを吊元側に移動させます (A)。
- ・ とびらを半開きにした状態でアームストッパーの突起部をアームストッパー受けの丸穴に差し込みます (B)。



■ 開き戸・テンパー開き戸の調節方法

開き戸が「閉まりにくい」「閉めても開いてしまう」「閉めてもガタつく」等は、ストライクボックスの調節で解決することがあります。

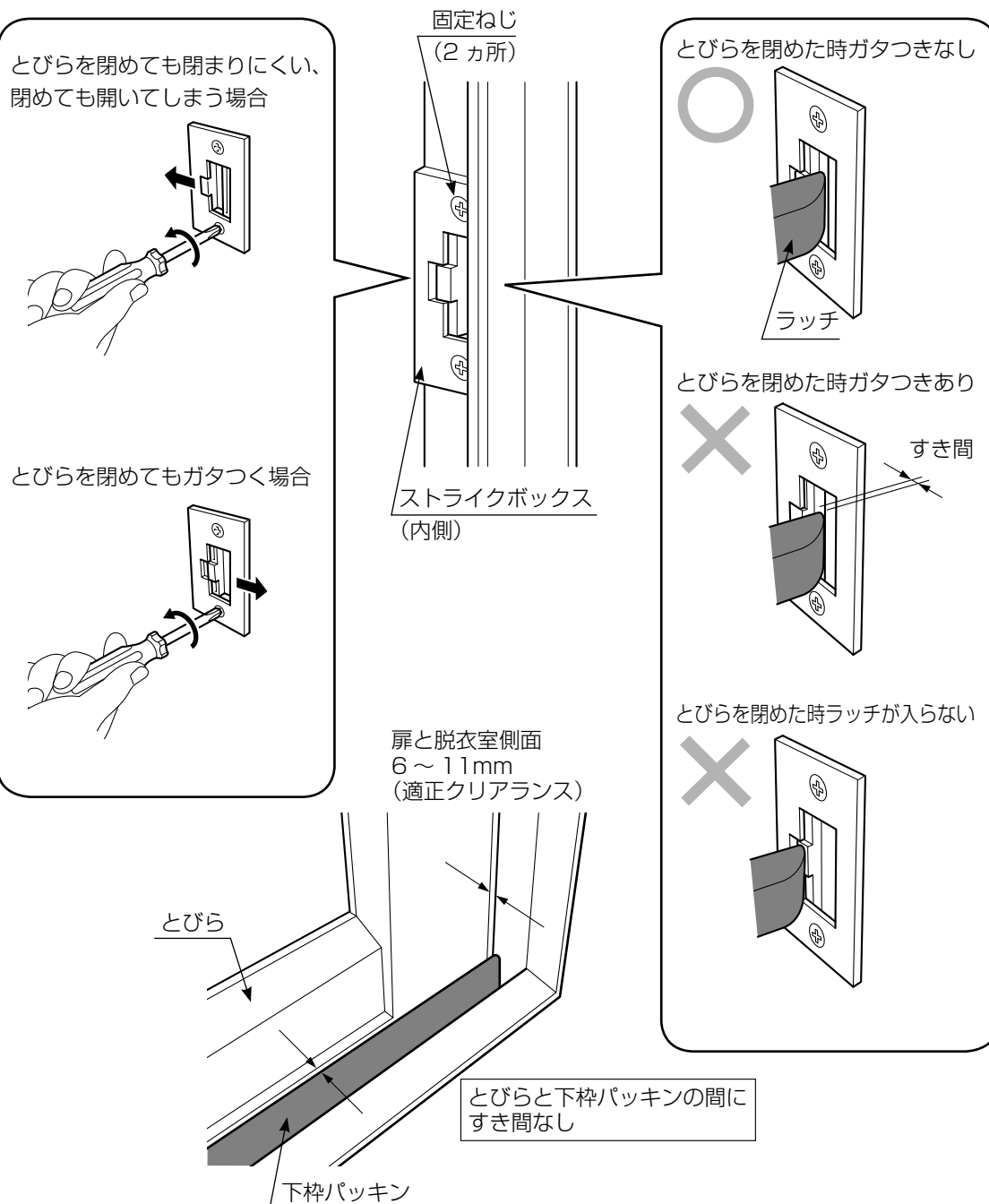
● ドア本体がきちんと閉まらない場合（ラッチがかからない）、開閉が重い場合 開き戸（UDY）の場合

⚠ 注意



固定ねじはゆるめるだけにし、引き抜かないようにしてください。
※開閉不良・漏水の原因となる恐れがあります。

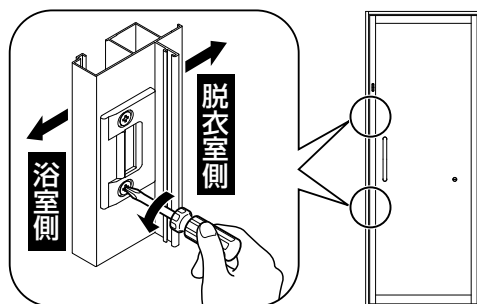
- ① 固定ねじをゆるめ、戸先側縦枠中央部にあるストライクボックスを前後に動かし、ラッチのかかりを調節します。
- ② とびらの開閉を確認します。



テンパー開き戸 (TDY) の場合

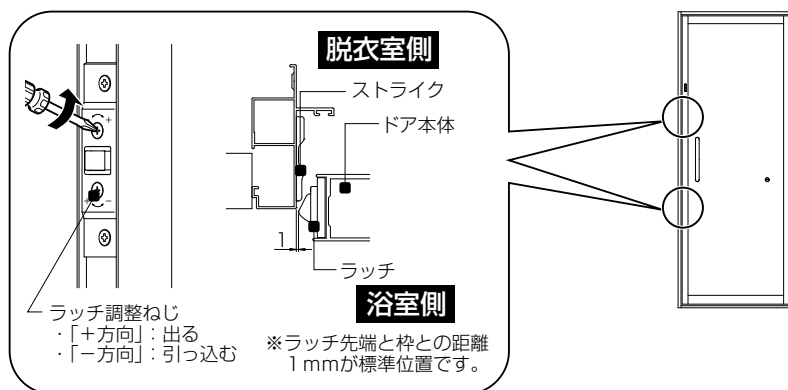
❶ ストライクが動く程度にストライク固定ねじをゆるめ、ストライクを調整します。(2か所)

- ・ ドア本体が閉まりにくい、閉めても開いてしまう場合
→ストライクを浴室側へ動かします
- ・ ドア本体を閉めてもガタつく場合
→ストライクを脱衣室側へ動かします
- ・ ラッチが上下で閉まるタイミングがずれる場合
→各ストライクを移動し調整してください



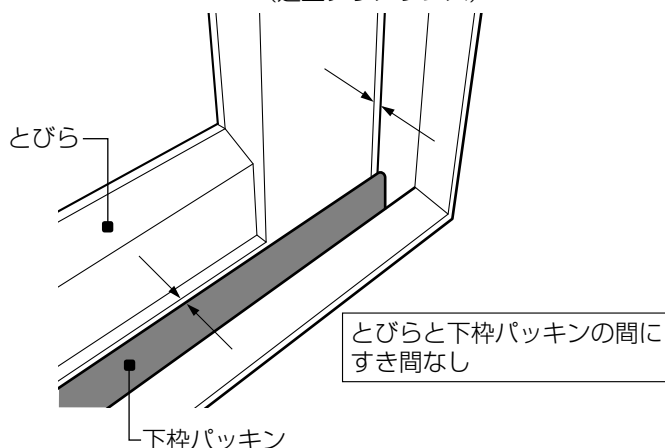
❷ ドア本体側のラッチ調整ねじで、ラッチの出寸法を調整します。(2か所)

- ・ 開閉が重い場合
→ラッチ調整ねじで、調整してください



❸ ドア本体が戸先側縦枠と下枠のパッキンに接していることを確認してください。

扉と脱衣室側面
6～11mm
(適正クリアランス)



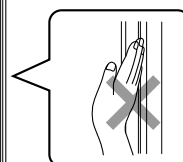
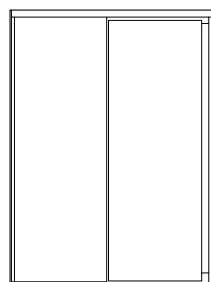
2枚引き戸を開閉する

■ 2 枚引き戸を開閉する

⚠ 注意



ハンドル以外の部位をもってドアを開閉しないでください。
※ 指をはさむ等ケガをする恐れがあります。特に小さなお子さんにはご注意ください。



戸先部／浴室内側

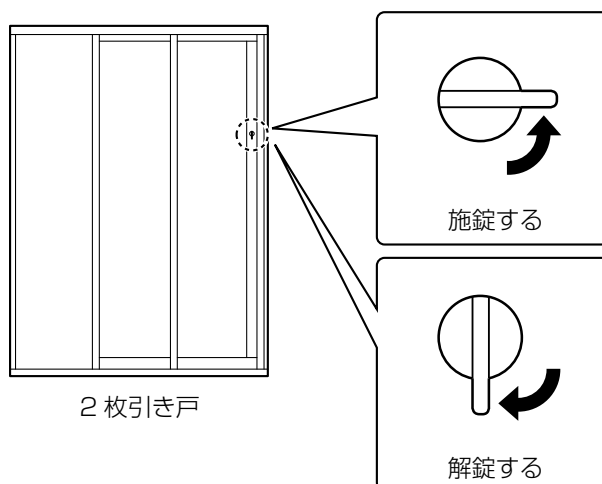
■ 2 枚引き戸を施錠・解錠する

● ロックの使い方

浴室内側と外側の操作方法是同様です。

ロックツマミを横向きにしてドアを施錠します。

ロックツマミを下向きにしてドアを解錠します。



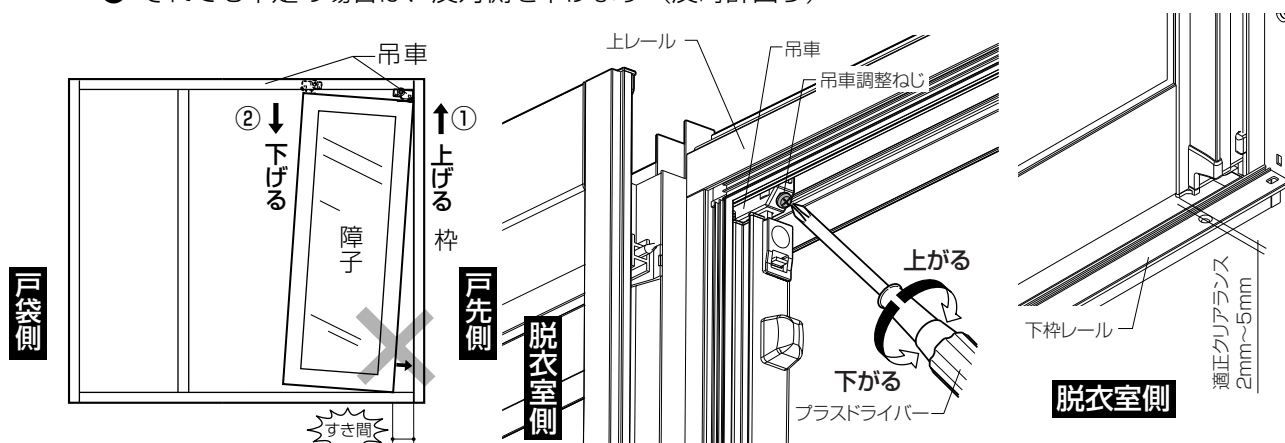
■ 2 枚引き戸の調節方法

「ドアを閉めた時、ドア枠ととびらの間にすき間ができる」等は、吊車の調節で解決することがあります。

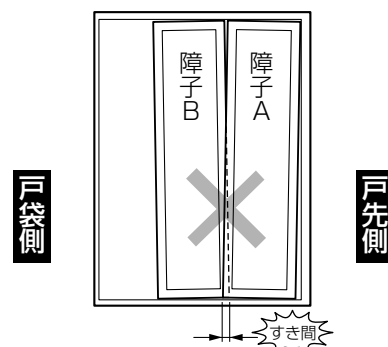
● 吊車を調整する

ドア本体（障子）と枠の「すき間」が均一でない場合は、以下の手順で吊車調整をお願いします。

- ① 戸先側を上げます（時計回り）
- ② それでも不足の場合は、反対側を下げます（反時計回り）



障子 A と障子 B の「すき間」が均一でない場合は、上記①、②の手順で障子 B の吊車調整をお願いします。



● ロックを調整する

ドア本体（障子）のロックがかからない場合は、以下の手順で錠受けの調整をお願いします。

- ① 錠受け取付けねじ（2本）をゆるめて、錠受けを上下に調整します。

